## 無線ユニット

## 見える化ツール (SWL Monitor)

## ユーザーズマニュアル

このたびは、当社の無線ユニットをお買い上げいただき誠にありがとうございます。 無線ユニットを正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に本書をよくお読みいただき、 無線ユニットの機能・性能を十分ご理解のうえ、正しくご使用くださるようお願い致します。

#### - ご注意 -

1. 許可なく,本ユーザーズマニュアルの無断転載をしないでください。

- 2. 記載事項は、お断りなく変更することがありますので、ご了承ください。
- 本製品は、国内電波法にもとづく仕様となっておりますので、
   日本国外では使用しないでください。



#### ◆ 使用上のご注意

- ●本書の内容の一部または全部を当社に断りなく、
   いかなる形でも転載または複製することは固くお断りします。
- 本製品(マニュアル含む)は、ソフトウエア使用契約のもとでのみ使用することができます。
- 本ツールを使用してのデータの破損や欠落などにつきましては責任を負いかねます。
- 本マニュアルに記載されている内容は、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。
- 本ツールには、パソコンへの不正侵入ならびにセキュリティに関する設定は含んでおりません。
   お客様自身にて実施いただきますようお願いいたします。
- 本ツール(マニュアル含む)を運用した結果の影響については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本マニュアルに記載されている内容は、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。
- USB を挿入する際は無線ユニットの電源をお切りください。
- 無線ユニットを設置する際は、加工機周辺を避けるように設置してください。ノイズ等の影響で通信不良に なる可能性がございます。

## ◆ 関連マニュアル

最新マニュアル PDF は、当社 FA ソリューションパーツサイトからダウンロードすることができます。

●Ethernet タイプ

マニュアル名称	マニュアル番号	内容
920MHz 帯無線ユニット[Ethernet タイプ] ユーザーズマニュアル(詳細編)	X903130502	無線ユニット本体の仕様、システム構成、各種 設定、設置と配線、機能、パラメーター覧、エラ ー一覧について記載しています
920MHz 帯無線ユニット[Ethernet タイプ] ユーザーズマニュアル(ハードウェア編)	X903130501	920MHz 帯無線ユニット[Ethernet タイプ] の各 部名称や一般仕様、無線仕様等のハードウェ アに関わる内容について記載しています。
アンテナ敷設マニュアル	X903130602	アンテナの設置方法、電波の伝達特性につい て記載しています。

最新のマニュアル PDF については、当社ホームページよりダウンロードできます。 www.melsc.co.jp/business/download/index.html?bannerid=fa\_manual



## ◆ 目次

使用上のご注意 ・・・・・・・・・・・・ A-1
関連マニュアル ······ A-1
ソフトウェアバージョン対応表・・・・・・A-3
第1章 基本操作 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
1.2. SWL Monitor を起動する・・・・・・1-4
1.3. メインメニュー画面について・・・・・・1-5
第2章 使用準備 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
2.1. 無線ユニット設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
2.2. 接続するポート番号の設定を変更する場合・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
<b>第3章 無線通信の 経路情報が見たい・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</b>
3.1.1. 経路検索条件詳細 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
3.1.2. 経路表示欄詳細 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
3.2. 経路情報の更新がしたい・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
3.3. 過去の経路情報を確認したい・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
第4章 無線ユニットの・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
データが見たい・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
4.1. 無線ユニットのデータと状態が見たい・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
4.1.1. タグ詳細・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
4.1.2. ユニット表示範囲選択ボタン ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
4.2. 親局が使用しているデバイスの現在値が見たい・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
4.2.1. メインメニューから表示 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
4.2.2. SWL90-R4ML のタグから表示・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
4.2.3. デバイスリスト画面詳細 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
4.3. 発生したエラーの一覧が見たい・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
4.3.1. エラー履歴詳細画面 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
4.3.2. 発生したエラーの詳細が知りたい ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
4.4. 過去の温湿度データをグラフ化したい・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
第5章 トラブルシューティング ······5-1

N1 0 -		• •
5.1.	パソコンと無線ユニットが通信しない・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5-2
5.2.	SWL Monitor 起動時にダイヤログが表示される ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5-3

付録	その他資料 ・・・・・・・・・・・・・・・・・1
付録	1. IP アドレスの確認方法 ····································



# 第1章 基本操作

1.1	SWL Monitor の動作環境 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
1.2	SWL Monitor を起動する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1-4
1.3	メインメニュー画面について1-5

SWL	Monitor	使用時は以下の動作環境でご使用ください。	

No.	項目	仕様
1	CPU	2.6GHz 以上の 32 ビットまたは 64 ビット CPU
2	ハードディスク容量	200Mbyte 以上
3	必要メモリ容量	8GB 以上(推奨)
4	0S	Windows 11 Professional (64bit)
5	ミドルウェア	.NET Framework 4.0以上 <sup>※1</sup>
6	対象ネットワーク	Ethernet $(1 \lor 9 \land 9$
7	ディスプレイ解像度	1920×1080 以上
8	色深度	65,536 色以上推奨
9	I/0	USB2.0またはイーサネット
10	その他	タッチ操作は反応しない

※1:インストールされていない場合は Microsoft 社のホームページよりダウンロードしてください。※2:固定の IP アドレス (IPv4)を使用してください (IPv6、DHCP は対応しておりません。)

①ダウンロードしたフォルダ内の「SWL\_Monitor.exe」をダブルクリックします。

	モリンフォルグ	<ul> <li>✓ 43</li> <li>8</li> </ul>	SWL Vie P
	東 三 20 20 20 20	「SWL_Viewer.exe」 をダブルクリックしま	र्च.
○ 5イブラリ		IN CALLO ANNO INTRACA	

②下図のような画面が表示されますのでしばらくお待ちください。



③起動中に以下のようなセキュリティダイアログが表示されることがあります。

「アクセスを許可する」を選択してください。

(キャンセルなどを行うと、無線ユニットと正常に通信が出来なくなります。)

Windows セキュリティの重要な警告     ■     Windows セキュリティの重要な警告     ■	
このブログラムの機能のいくつかが Windows ファイアウォールでブロックされています	
オペエのパケジッグ、フライベート、ドメイン ネットワークで、Windows ファイアウォールにより SWL90Setting Viewer の機 能のいくうかがブロックされています。 名称(い) SWL90Setting Viewer 発行万(じ) Microsoft パス(出) CSWL90S5Wdesktop¥見える(化画面)やini¥ツール本(体¥0 - ] ビーマック	
SWL905etting viewer にこれらのホットワークエビの加速目を設計す 9 合: 図 ドマイン ネットローク (2+tカネットロークかど)(D)	
<ul> <li>■「スパン ネットワーク (ホーム ネットワークや社内ネットワークなど)(B)</li> <li>■ パブリック ネットワーク (ホーム ネットワークや社内ネットワークなど)(B)</li> <li>■ パブリック ネットワーク (空凄、咳茶店など) (非推奨)(U)</li> <li>■ パブリック ネットワーク (空凄、咳茶店など) (非推奨)(U)</li> <li>■ にのようなネットワークは多くの場合、セキュリティが耐いがセキュリティが設定されていません)</li> </ul>	アクセスを許可する をクリックします。
プログラムにファイアウォールの経由を許可することの危険性の詳細	
アクセスを許可する(A) キャンセル	

③起動中にダイアログが表示されることがあります。

メッセージの内容に関しましては、「6.2 起動時にメッセージが表示される」をご参照ください。

④メインメニューが起動しましたら、SWL Monitor 起動完了です。

## 1.3. メインメニュー画面について

メインメニューは SWL Monitor 起動時に表示され、各画面を表示する為の画面です。

#### ボタン毎に対応する画面を起動します。



No.	ボタン	内容
1	簡易経路モニタ 画面ボタン	簡易経路モニタ画面を起動します。 節星経路モニタ画面の詳細につきましては
		「2. 無線通信の経路情報が見たい」をご参照ください。
		タグ画面を起動します。
2	タグ画面ボタン	タグ画面の詳細につきましては、
		「3.1 無線ユニットのデータと状態が見たい」をご参照ください。
		エラー履歴画面を起動します。
3	エラー履歴画面ボタン	エラー履歴画面の詳細につきましては、
		「4.発生したエラー情報が知りたい」をご参照ください。
	デバイスリスト	デバイスリスト画面を起動します。
4	一テハイスリスト 画面ボタン	デバイスリスト画面の詳細につきましては、
		「3.2 親局が使用しているデバイスの現在値が見たい」をご参照ください。
	PC 設定ボタン	PC 設定画面を起動します。
5		PC 設定画面では接続ポート番号、ログファイル保存場所、
		画面更新周期の設定が可能です。
		本ツール内の設定ユーティリティは使用できません。
	無線ユニット設定 ユーティリティボタン	SWL-SupportTool 内の設定ツールを用いて
6		無線ユニットの設定を行ってください。
		設定ツールの詳細につきましては、
		設定ツール(SWL-UT)ユーザーズマニュアルをご参照ください。
		親局が現在動作しているモードを表示します。
7		各モードの詳細に関しましては、「920MHz 帯無線ユニット
	祝向勁1Fて一ト衣木	[Ethernet タイプ]ユーザーズマニュアル詳細編)」をご参照ください。
		親局との通信が正常でない場合は、「通信異常」となります。
8	終了ボタン	SWL Monitor を終了します。



## 第2章 使用準備

2.1 無線ユニット設定 ····· 2-7

2.2 接続するポート番号の設定を変更する場合 ・・・・・・2-11

## 2.1. 無線ユニット設定

SWL Monitor を使用するために、まず無線ユニットの設定を行います。

① SWLSupportTool を起動し、「設定ツール」をクリックします。



②接続機種を「SWL90 (Ethernet タイプ)」に変更し、「設定ユーティリティ」をクリックします。



②設定ユーティリティが起動しますので、

「無線通信構成」を「トランジェント通信(経路情報あり)」に設定し、「Ethernet 設定」をクリックします。

帰 SWL-UT-ENT パージョン2.0.0 ファイル(F) ツール(T) ヘルプ(H)			×
無線機へ書込 無線機から読出	ファイルから読出 ファイル	書込	設定初期化
共通設定 グループNa 0 ~ 無線通信構成 再送回数 2 ◆ Ver4.00以前互	トランジェント通信(経路情報あり) 換 🍯 (?)	✓ ? 使用周波数CH数 1 ✓ 無線通信トポロジ ツリー 違択周波数 33 ✓ 最大中継経数 5 違択周波数2 27 ✓ 子局台数 1 €	<ul> <li>✓ 接続方法 : USB</li> <li>ポート番号:自動選択</li> <li>接続先選択 TEST</li> </ul>
子局番号	親局	一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	(経路情報あり)」
그二까名			
SERIAL			
ユニット名称(ラベル)	親局	子局1	
DI-אעבב			
ユニットタイプ		SWL90-R4ML(由維局兼子局) ×	
個別設定	個別設定	「Ethernet 設定」	
ビット点数情報	16		
ワード点数情報	0		
Ethernet設定	Ethernet設定		
ルート設定		ルート設定	
パルスカウント設定		パルスカウント設定	
デバイス割付け一覧	デバイス割付け一覧		
增設局設定		增設局設定	
BLE デバイス設定			
r116			: 終了

③「無線親局設定タグ」を選択し、無線ユニットの IP アドレスを設定します。

Me Ethernet設定	「無線親局設定タグ」を選択。		×
無線親局設定,相手局設定			
IPアドレス サブネットマスク ポート番号(10)単数)	192         168         10         2           255         255         255         0           49152         152         152         152		線ユニットの IP アドレス
プロトコル選択 伝文送信周期(ms)	8Eフレームクライアント		
クライアント要求伝文送信間隔く分	*************************************		
	C	ОК <i>キャン</i>	21

④「相手局設定タグ」を選択し、使用するパソコンの IP アドレスを設定します。

ポート番号 C100をすでにご使用になられているお客様は、

「1.2 ポート番号の設定を変更する場合」にてポート番号の変更を行なってください。

※IPアドレスの確認方法に関しましては、「付録 1. パソコンの IPアドレス確認方法」をご参照ください。

「相手局設定タグ」を選択。	4					
🛃 Ethernet	没定			使用	するパソコン	າຫ
無線親局影	定相手局設定			IPア	ドレスを設定	<b>きします。</b>
IP7+	レス 192	168 10	3	ポート番号(10道	機() 49408	
-v-	ケンサリンク設定		通信デバイス設定			
ネ	ットワーク番号	00		デバイス種別	開始番号	
PC	番号	FF	ビット入力(16進数)	X ~	1000	
	求先I/O局番	3FF	ビット出力(16)進数)	Υv	1000	
要	求先ユニット局番	00	ワード入力(10進数)	D ~	300	
CI	PU監視タイマ	16	ワード出力(10進数)	D ~	600	
Et	hernetタイムアウト時間	5000	経路情報(10進数)	D ~	5000	
			システム領域書込(10進数)	D ~	1000	
			システム領域読出(10進数)	D ~	1050	
				0	K キャンセル	

#### ⑤通信デバイス設定を表のように設定します。

線親局設定 相手局設定 IPアドレス 192	168	10 3	「 <sub>ポート番</sub> ,	通信デハ のように	イス語 設定し	淀」を ノてくださ	567.
シーケンサリンク設定		」通信デバイス設定					
ネットワーク番号	00		デバイス種別	開始番号			
PC番号	FF	ビット入力(16)進数)	Χ ~	1000			
要求先I/O局番	3FF	ビット出力(16)進数)	Υv	1000			
要求先ユニット局番	00	ワード入力(10)進数)	DV	300			
CPU監視タイマ	16	ワード出力(10)進数)	D V	600			
Ethernetタイムアウト時間	5000			E000			
		和王明母,以此一部的"日本"		3000			
		システム領域書込(10進数)	DV	1000			
		システム領域読出(10進数)	D 🗸	1050			

SWL Monitor をご利用になる場合は「通信デバイス設定」を下表のように設定してください。

No.	種類	デバイス種別	開始番号
1	ビット入力	Х	1000
2	ビット出力	Y	1000
3	ワード入力	D	300
4	ワード出力	D	600
5	経路情報	D	5000
6	システム情報書き込み	D	1000
7	システム情報読出し	D	1050

⑥お客様の使用環境に合わせて無線の設定を行い、各ユニットに設定を書き込んでください。

※無線ユニットの設定関しましては、「設定ツール(SWL-UT)ユーザーズマニュアル」をご参照ください。

以上で SWL Monitor を使用するための設定は完了です。

設定した内容を反映させるため、SWL Monitor を終了し、 親局の電源を入れなおした後、SWL Monitor 起動してください。 (SWL Monitor を先に起動すると、Log の名称などがおかしくなることがあります。 通常起動時も親局を先に電源を入れ、SWL Monitor を起動してください。)

## 2.2. 接続するポート番号の設定を変更する場合

ポート番号: C100 を他アプリケーションですでにお使いのお客様は下記の手順に従って使用するポート番号の 変更をお願いいたします。

①メインメニューより、「PC 設定」をクリックする。

経路モニタ画面	タグ画面
「PC 設定」 をクリック	1234 5678 5678
PC設定	無線ユニット設定 ユーティリティ
	終了
└■ <親局動作モード> 通信異常	

②PC 設定画面にてポート番号の変更を行います。

<sub>「</sub> <pc設定></pc設定>		変更する	
ポート番号	49408 (1024 ~ 65535	)※10進数	
エラーログ出力フォルダ	Log¥ERROR		参照
データログ出力フォルダ	Log¥DATA		参照
経路情報ログ出力フォルダ	Log¥CHANNEL		参照
画面更新周期(秒)	<mark>1</mark> (1~999秒)		

· 注意
●PC 設定画面では、ポート番号は 10 進数で表示されておりますが、無線ユニット設定
ユーティリティの設定は16進数となっております。

③無線ユニット設定ユーティリティの Ethernet 設定画面 相手局設定にて、ポートの設定を変更し、

#### 親局に書き込む

無線親局設定     相手局設定       IPアドレス     192       168     10       シーケンサリン20設定     通信デバイス設定       シャドワーケ番号     00	を
IPアドレス 192 168 10 101 ポート番号 C100 シーケンサリンク設定 ネットワーク番号 00 デバイス設定	
シーケンサリンク設定 通信デバイス設定 ネットワーク番号 00 デバイス種別 開始番号	
ネットワーク赤号 00 デバイス種別 間始番号	
PC番号 FF ビット入力 X m 1000	
要求先1/0局番 3FF ピット出力 Y ~ 1000	
要求先ユニット局番 00 ワード入力 D = 300	
CPU監視タイマ 16 ワード出力 D + 500	
Ethernetダイムアウト#時間 300 経路情報 D + 5000	
システム領域書き込み D ~ 1000	
システム領域読み出し D - 1050	
OK         キャンセル	

注意 ●PC 設定画面では、ポート番号は 10 進数で表示されておりますが、無線ユニット設定 ユーティリティの設定は 16 進数となっております。

以上で使用するポートの変更は完了です。



# 第3章 無線通信の 経路情報が見たい

3.1	現在の経路情報が見たい3	-2
3. 2	経路情報の更新がしたい3	8–7
3.3	過去の経路情報を確認したい・・・・・・・3	-9

「経路モニタ画面」では、ユニット毎の無線通信経路を確認することが出来ます。

メインメニューより、「経路モニタ画面」をクリックして、経路モニタを起動します。



 $\bigtriangledown$ 

現在の経路情報が表示されます。

表示される各項目につきましては、次ページ以降をご参照ください。



経路モニタでは、現在の経路状態、過去の経路状態を表示することが可能です。

過去の経路状態の表示方法いついては「2.3 過去の経路情報を確認したい」をご参照ください。



No.	データ項目	解説
1	経路検索条件	経路を表示する内容について指定します。 詳細は「2.1.1 経路検索条件詳細」をご参照ください。
2	経路表示欄	経路情報が表示されます。 詳細は「2.1.2 経路表示欄詳細」をご参照ください。
3	戻るボタン	メインメニューに戻ります。

3.1.1. <u>経路検索条件詳細</u>

経路を表示する内容について指定します。

〈表示子局〉、〈時間設定〉を指定し、「表示」ボタンをクリックすることにより、指定した内容で経路情報が 表示されます

※「現在の状態を表示」を指定している場合は、経路情報の表示は自動的に更新されます。

〈表示子局〉

表示する子局を指定します。

「全て」を選択すると全子局が、子局番号を指定すると指定した子局のみが表示されます。



〈時間設定〉

時間を指定して、経路情報を表示できます。

「現在の状態を表示」を指定すると、経路情報が変化毎に最新の経路情報に更新されます。 「過去の状態を表示」を指定すると、過去の経路情報を表示することが可能です。

(詳細は「2.3 過去の経路情報を確認したい」をご参照ください。)

経路情報が表示されます。

経路情報は親局から子局への経路をユニット毎に表示しております。 経路情報の詳細につきましては、次ページの「経路情報について」をご参照ください。



- 1. 親局:パソコンとつながっている無線ユニット SWL90-ETMC です。
- 2. 子局:親局に対してデータを送信しているユニットです。
- 3. 中継局:子局が親局と通信する際、電波が経由している無線ユニットです。



No.	項目	内容
1	ユニット名称	設定ユーティリティで設定したセンサ名称が表示されます。
2	ユニット ID	ユニットのユニット ID が表示されます。
3	電波強度	ユニット間の電波強度レベルが表示されます。 子局は電波強度により、シンボルの色が変化します。

未通信	電波強度 Lv4~5	電波強度 Lv3	電波強度 Lv1~2	通信異常
$\cap$			$\frown$	
白色	青色	禄色	黄色	赤色

注意

●経路情報はそのユニットまでの通信経路であり、実際の配置とは異なる場合がございます。

●表示はユニット毎の経路情報の為、実ユニットの数は子局の台数となります。

●通信経路について

親局から子局への経路がその子局への通信経路となります。

例として、以下のような通信情報の場合の通信状態を示します。



上のような上体の場合、実際の通信経路は以下のようになります。



## 3.2. 経路情報の更新がしたい

「経路モニタ画面」では、経路情報の更新を行なうことが出来ます。

メインメニューより、「経路モニタ画面」をクリックして、経路モニタを起動します。

起動については「2.1 現在の経路情報が見たい」をご参照ください。

#### 〈経路更新手順〉

①経路を更新したい子局のシンボルをダブルクリックします。





②経路更新中ダイアログが表示されますので、しばらくお待ちください。



③経路更新完了ダイアログが表示されたら経路更新完了です。

経路更新完了ダイアログ以外のダイアログが表示された場合は次のページをご参照ください。





●経路更新時に経路更新完了以外のダイアログが表示された場合

- ①「経路の更新に失敗しました。」と表示された場合
  - ユニットへの経路更新が失敗しました。
  - ・ユニット間の電波環境が悪い可能性があります。
  - ・ユニットの電源が入っていることを確認してください。
  - ・SWL90-TH1(E)(子局)に経路更新を行っていないか確認してください。
- ②「親局が準備中です。」と表示された場合

親局が送信準備中です。

5 秒程度時間をおいて再度実行してください。

時間をおいても改善されない場合、お問い合わせください。

#### 3.3. 過去の経路情報を確認したい

「経路モニタ画面」では、「過去の状態を表示」、過去の経路情報を確認することが出来ます。 メインメニューより、「経路モニタ画面」をクリックして、経路モニタを起動します。 起動については「2.1 現在の経路情報が見たい」をご参照ください。

〈過去の経路表示手順〉

①「検索条件設定」の〈時間設定〉で「過去の状態を表示」を選択し、時間を設定します。

②「表示ボタン」をクリックすると、指定した時間での経路を表示します。

■ 開局経路モニタ ・検索条件設定 <表示子局> 全て ●	(時間設定> - 現在の状態を表示 - 過去の状態を表示 2014年02月08日 14:50:55	
★検索条件設定 —— <表示子局>		表示
	<ul> <li>○ 過去の状態を表示 2014年02月08日 14:50:55</li> <li>②表示</li> </ul>	
● 「過去の14歳を表示」 を選択し、時間を設定します。	E## クリック	フレます。

③指定した時間時点での経路情報が表示されます。



●表示される経路情報は指定した時間以前で一番近い時間の経路が表示されます。



# 第4章 無線ユニットの データが見たい

4.1 無線ユニットのデータと状態が見たい・・・・・4-2
4.2 親局が使用しているデバイスの現在値が見たい・4-6
4.3 発生したエラーの一覧が見たい・・・・・・・4-10
4.4 過去の温湿度データをグラフ化したい・・・・・4-13

## 4.1. 無線ユニットのデータと状態が見たい

「タグ画面」では、ユニット毎のデータや電池残量、電波状況など無線ユニットの状態を見ることが出来ます。

メインメニューより、「タグ画面」をクリックして、タグ画面を起動します。



タグ画面が表示されます。

表示される各項目につきましては、次ページ以降をご参照ください。

Ja	タグー覧画面									×
	子局01	0 408	子局02	<b></b>	子局03	0 204	子局04		子局01 ~	
	Evr:	X0 X1 V0 V1	温度:	24.9 °C	Evr:	X0 X1	温度:	0.0 °C	子局16	
			温度:	25.0 %			温度:	0.0 %	子局17 ~	現在の無線ユニットの
	· 第1年2年1年 ·	17.5	<b>要</b> 法法度,	14.5	雷波建度 ·	17.5	雷波波度 ·	14.5	子局32	は能が表示されます
	HB/(X)/8//2 ·		HE / X / S / X ·				HB/(X)5/32 ·			1/13/12/11/2011/2011/2011/2011/2011/2011
	子局05	0 Kok	子局06		子局07		子局08	0 Kor	子局33 ~	
	ビット:	X0 X1 Y0 Y1	温度:	0.0 °C	温度:	0.0 °C	ビット:	X0 X1 Y0 Y1	子局48	
			湿度:	0.0 %	湿度:	0.0 %			子局48 ~	
	an) that and a	lu E	2014-14-00 a	lu f				lu f	子局64	
	电波速度:	LV_5	电波动电压:	LV_5	电波想法:	LV_3	电波强度:	LV_5	37.301	
	子局09		子局10	0 2-8	子局11	0 204	子局12	0 <u>80</u> P		
	温度:	31.3 °C	Evh:	X0 X1 Y0 Y1	Evr:	X0 X1 Y0 Y1	Evr:	X0 X1 Y0 Y1		
	温度:	29.5 %								
	電波強度:	Lv_5	電波強度:	Lv_5	電波強度:	Lv_5	電波強度:	Lv_5		
	子局13	0 804	子局14	0 Koh	子局15	0 804	子局16	•		
	Evh:	X0 X1	Evh:	X0 X1	Evh:	X0 X1	温度:	22.8 ℃		
		10 12		10 11		10 11	湿度:	22.9 %		
	電波強度:	Lv_5	電波強度:	Lv_5	電波強度:	Lv_5	電波強度:	Lv_5	戻る	
4	<親局動作	モード> イベント	モード							
<u> </u>										

タグ画面では1画面でユニット16台毎のデータ及び状態の表示を行なうことが可能です。 右側のユニット表示範囲選択ボタンで見たいユニットの画面を選択してください。



No.	名称	内容					
1	タグ表示欄	無線ユニッ タグの配置 ※各表示画	トのデ は子局 面での	ータ及 番号順 最初の	び状態 [に以T )ユニッ	影をタイ 「のよう」 ・トが	グで表示します。 うな配置となります。 1、最後のユニットが 16 の配置となります。
			1	2	3	4	
			5	6	7	8	
			9	10	11	12	
			13	14	15	16	
		タグの詳細	につき	まして	は、ジ	マペー	ジ以降をご参照ください。
2	ユニット表示範囲選択ボタン	ボタンに対	応した	ユニッ	トの君	長示に	移行します。
		対応するユ	ニット	はボタ	ンにま	長示され	れている内容となります。
3	戻るボタン	メインメニ	ューに	戻りま	す。		

●SWL90-R4MLの場合



No.	名称	内容
1	子局番号	ユニットの子局番号を表示します。
2	エラー情報	ユニットに発生しているエラー情報を表示します。
3	デバイスー覧表示ボタン	デバイス一覧画面に移行します。
		詳細は「3.2 親局が使用しているデバイスの現在値が見たい」をご参照くださ
		ιν <sub>ο</sub>
4	ユニット名称	設定ユーティリティで設定したユニット名称を表示します。
5	ビットデータ	SWL90-R4ML 本体の入力/出力情報を表示します。
		パルスカウント値、増設ユニットのデータにつきましては、デバイスー覧表示画
		面でご確認ください。
6	電波強度	ユニットの通信電波強度を表示します。

#### ●SWL90-TH1(E)の場合



No.	名称	内容
1	子局番号	ユニットの子局番号を表示します。
2	エラー情報	ユニットに発生しているエラー情報を表示します。
3	電池残量	デバイス一覧画面に移行します。
		詳細は「3.2 親局が使用しているデバイスの現在値が見たい」をご参照くださ
		ιν <sub>°</sub>
4	ユニット名称	設定ユーティリティで設定したユニット名称を表示します。
5	温度データ	SWL90-TH1 (E) 本体の温度データを表示します。
6	湿度データ	SWL90-TH1 (E) 本体の湿度データを表示します。
$\overline{\mathcal{O}}$	電波強度	ユニットの通信電波強度を表示します。

ボタンに対応したユニットの表示に移行します。

			子同 1~子同 16 をダク表示します。
子周01 200 200 200 100 200 2	子用03 00 ℃ ・・・ 子用04 0 ・・・ ビット: 10 12 温度: 0.0 ℃ 温度: 0.0 %	子局01~ 子局16 子局17~	子局 17~子局 32 をタグ表示しま
単法強度: <u>いろ</u> 予用05 0 (min) デーロック (min) デーロック (min) ビット: 20 (min) ビット: 20 (min) 通知(min) 第二のので、 副変: 000で	単純雑葉:         レーン         単純雑葉:         レーン           7年607         0         デ用の名         0         0           週次:         0.0         で         ビット:         0         0	子局32 子局33 ~ 子局48	子局 33〜子局 48 をタグ表示しま
電波接致: Lv_5     電波接致: Lv_5     電波接致: Lv_5     マボロ	湿度: 0.0 % 配状指度: Uv_5 電気指数: Uv_5 電気指数: Uv_5 電気指数: Uv_5 電気指数: Uv_5	子局48 ~ 子局64	子局 49~子局 64 をタグ表示しま
温度: 313 で 温度: 29.5 % 戦法強度: レッ.5 戦法強度: レッ.5	ビット:         x0         x1         ビット:         x0         x1           戦法強度:         レット         単式協変:         レット         10         x1		
子用13 0 60-1 7月14 0 60-1 9-2 10-2 10-2 10-2 10-2 10-2 10-2 10-2 10	予用15         ○         ex-         予用16         ○         •           ビット:         第         第         第         第         第         第         第         第         第         第         第         第         第         第         第         第         第         第         1		
電波強度: Lv_5 電波強度: Lv_5	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	戻る	

子局 1~16 のタグ表示中に「子局 17~子局 32」ボタンをクリックすると、

子局17~32のタグ表示画面に移行します。



注意 ●SWL90-PL3/SWL90-BLX はタグ画面で確認出来ません。

## 4.2. 親局が使用しているデバイスの現在値が見たい

「デバイスリスト画面」では、親局が使用しているデバイスの現在値を表示します。

「デバイスリスト画面」の表示方法は以下の2通りとなります。

#### 4.2.1. メインメニューから表示

メインメニューより、「デバイスリスト画面」をクリックして、デバイスリスト画面を起動します。





タグ画面が表示されます。

表示される各項目につきましては、次ページ以降をご参照ください。

デバイスリスト画面が起動し、デバイスの一覧が表示されます。

表示されたデバイスが確認したいデバイスと異なる場合は、表示したいデバイス及び、デバイスアドレスの 表示形式を選択し、「表示ボタン」をクリックします。

、スを選択	<u>۱</u>						/			ອ	表示形式	式を選択	ł.	$\square$	农小小	() / 2 /
	🔚 デバイス!	ストに面													_ <b>-</b> X	
	·検索条( くデバー	+設定 —— イス >		- <デノ	いイス	No表	示形。	ť> -		( <sup>س</sup> ا >	ットデーク表	示形式>-	<b></b>	_		
	D	▼ 300		<ul><li>● 10</li></ul>	)進数	• 1	6進数	ξ		o 1	○進数 ● 16	進数	表示			
	デバイスN	o.FED	СВА	98	37	6 5	i 4	3 2	2 1	0	16ビットデータ	32ピットデータ	データレンジ	センサ名	·	
	D300	000	000	00	) •	• C		• •	0	0	220	17498332	自局			
	D301	000	000			0 C		•	20	•	267	11 100002	自局			
	D302	000			50				38	8	0	0	白同			
	D303	000	000	$\overline{)}$	50	οc	50	ŏċ	50	ŏ	0		自局			
	D305	000	000	000	0 0	ΟC	0	O C	0 0	0	0	0	自局			
	D306	000	000		0	O C	0	•	) •	0	266	18940170	自局			
	D307	000	000			0		$\circ$	$\frac{1}{2}$	•	289	100 10110	自局			
	D308	000			6				38	$\mathbf{\tilde{\mathbf{a}}}$	290	19988770	白尼			
	D310	000	000		5 ŏ	• c	0	•	ŏŏ	ě	205		自局			
	D311	000	000	000	•	• •	0	• •	0	•	237	15532237	自局			
	D312	000	000			0		•	0	•	441	32702905	自局			
	D313	000	000			••			2	•	499	02102000	自局			
	D314	000			10					5	523	37093899	白尼			
	D315	000	000		50	ě č		•		ŏ	600		自局			
	D317	000	000		ŠŎ	οc	Ò	Õ	Õ	ĕ	661	43319896	自局			
	D318	000	000		) •	0	0	•	0	0	684	47202010	自局			
	D319	000	000	$\mathbf{O} \bullet \mathbf{C}$	•	• C	•	00	) •	٠	723	4/000212	自局			
	D320	000	000		20	••			2	•	755	53150451	自局			
	D321	000	000								811		白尼			
	D322	666	666		6	66	6	0	6	ĕ	780	52757260	日同			
	D324	<u>ŏŏŏ</u>	000		ŏŏ	ĕ č	ŏŏ	ě	5 ŏ	ě	843	55334030	自局			
												557710701	一時停止	E	Z	
													NO IFIL	~		



4-7

#### 指定したデバイスアドレスのデータが表示されます。

🚚 デバイスリ	スト画面					
「検索条件」	‡設定 ───── /フト	- イデバイフ No 表テリ	ビザン ニー こくビットヨ	ビークキードポト -	_	
	* 300	■ 10進数 ● 16進	10進数	(● 16進数	表示	_
	500					
デバイスNo	FEDCB	A 9 8 7 6 5 4	1 3 2 1 0 16t's	ットデータ 32ビットデータ	データレンジ	センサ名
D300	00000	000000000		220 17400000	自局	
D301	00000	00000000		267	自局	
D302	00000	0000000		0 0	自局	
D303	00000	0000000		0	自局	
D304	00000	0000000		0	自局	
D305	00000	0000000		0	自局	
D306	00000	0000000	$\bullet \circ \bullet \circ$	266 18940170	自局	
D307	00000	000000000000000000000000000000000000		289	自局	
D308	00000	000000000000000000000000000000000000	00000	290 19988770	自局	
D309	00000	000000000000000000000000000000000000	0000	305	自局	
D310	00000	000000000		205 15532237	日局	
D311	00000			237	日局	
D312	00000			441 32702905	日局	
D313	00000			499	日局	
D314	00000			523 37093899	日局	
D315	00000			566	日同	
D316	00000			43319896	自同	
D317	00000			661	日同	
D318				47383212	日同	
D319	00000			723	日同	
D320				/35 53150451	日同	
D321				811	日向	
D322				780 52757260	日向	
D323	00000			800	日同	
0324				55771070	日向	
					一時停止	戻る
					1919 HL	<i></i>
- / 細局動	作モードト イベン	LE-Β				
×47010100						

#### ワンポイント

●無線ユニットでは、X、Yは「16進数」、Dは「10進数」で設定されています。
 ●SWL90-TH1(E)の場合、デバイスが先のデータが温度、後のデータが湿度となります。

#### 注意

●温湿度センサのデータは上から温度データ、湿度データの順に表示されます。
●温度データと湿度データは、温度と湿度の 10 倍の値で表示されます。
(例:温度が16.4℃の場合、温度データは164と表示されます)
●温度データがマイナス値の場合、大きな値が表示されます。
その場合は下記の計算を行い、実温度データを把握してください。
・計算例(表示温度データが 65515 の場合)
「65536 - 65515(表示温度データ) = -21(実温度データ)」
温度は-2.1℃。

#### 4.2.2. SWL90-R4ML のタグから表示

SWL90-R4ML のタグから表示に関しましては、「4.1. 無線ユニットのデータと状態が見たい」の 〈4.1.1 タグ詳細〉項、SWL90-R4ML のタグ詳細をご参照ください。

#### 4.2.3. <u>デバイスリスト画面詳細</u>



No.	名称	内容
1	表示デバイス条件	表示するデバイスを選択します。
		デバイス種別、アドレスを入力し、
		「表示ボタン」をクリックするとデータが表示されます。
		(表示するデバイスアドレスの表示形式(10 進数/16 進数)は
		②データ表示に従います。)
2	データ表示形式	表示デバイス及び、デバイス No. に表示するデバイスアドレスの表示形式
		(10 進数/16 進数)を指定します。
3	表示ボタン	表示デバイス条件に入力されたデータを表示します。
4	デバイス No.	現在表示しているデバイスのアドレス
5	データ表示領域	デバイスのデータが表示されます。
		表示される内容は
		・ビットデータ
		・16 ビットデータ
		・32 ビットデータ
		となります。
6	データレンジ	デバイスを使用しているユニットの種別を表示します。
		「自局」の場合はユニット本体が、「増設ユニット」の場合、
		ユニットに接続されている増設ユニットがしようしている範囲となります。
$\bigcirc$	センサ名	そのデバイスを使用しているセンサの名前を表示します。
		表示される名称は設定ユーティリティで設定したユニット名称となります。
8	一時停止ボタン	データの更新を停止します。
		「一時停止ボタン」クリック後は「再開ボタン」となり、「再開ボタン」を
		クリックすることにより、データの更新を再開します。
9	戻るボタン	メインメニューに戻ります

「エラー履歴画面」では、過去に発生したエラーを確認することができます。

メインメニューより。「エラー履歴画面」をクリックして、エラー履歴画面を起動します。



 $\backslash$ 

エラー履歴が表示されます

表示される各項目につきましては、次ページ以降をご参照ください。

No.	エラー	エラー名称	発生時刻	復旧時刻	詳細 🔶	
• 1	COM	親局との通信異常	2014/02/06 17:48		詳細	<b>т</b> ,
2	COM	親局との通信異常	2014/02/05 17:21	2014/02/06 17:47	詳細	エノ
3	COM	親局との通信異常	2014/02/05 17:20	2014/02/05 17:20	詳細	表示さ
4	COM	親局との通信異常	2014/02/05 17:20	2014/02/05 17:20	詳細	10 IC
5	СОМ	親局との通信異常	2014/02/05 17:19	2014/02/05 17:19	詳細	
6	СОМ	親局との通信異常	2014/02/05 17:17	2014/02/05 17:17	詳細	
7	COM	親局との通信異常	2014/02/05 17:16	2014/02/05 17:16	III III	
8	СОМ	親局との通信異常	2014/02/05 17:09	2014/02/05 17:09	詳細	
9	COM	親局との通信異常	2014/02/05 17:09	2014/02/05 17:09	詳細	
10	COM	親局との通信異常	2014/02/05 17:08	2014/02/05 17:08	詳細	
11	СОМ	親局との通信異常	2014/02/05 17:04	2014/02/05 17:04	詳細	
12	СОМ	親局との通信異常	2014/02/05 17:03	2014/02/05 17:03	詳細	
13	СОМ	親局との通信異常	2014/02/05 17:02	2014/02/05 17:02	詳細	
14	СОМ	親局との通信異常	2014/02/05 17:02	2014/02/05 17:02	詳細	
15	СОМ	親局との通信異常	2014/02/05 16:52	2014/02/05 16:52	詳細	
16	СОМ	親局との通信異常	2014/02/05 16:47	2014/02/05 16:48	詳細	
17	СОМ	親局との通信異常	2014/02/05 16:45	2014/02/05 16:45	詳細	
18	СОМ	親局との通信異常	2014/02/05 16:42	2014/02/05 16:44	詳細	
19	СОМ	親局との通信異常	2014/02/05 16:40	2014/02/05 16:42	詳細	
20	COM	御史をある信用学	2014/02/05 16:27	2014/02/05 10:40	e¥4m v	

#### 4.3.1. <u>エラー履歴詳細画面</u>

-F	@I=	5-名称 ③発生時刻			④復旧時刻	]
	5-風歴画面					
No	. I-	エラー名称	発生時刻	復旧時刻	詳細	
• 1	1 COM	親局との通信異常	2014/02/06 17:48		詳細	のエラー詳細
2	2 COM	親局との通信異常	2014/02/05 17:21	2014/02/06 17:47	詳細	⊚⊥ ╯ ┅⊷∞
3	3 COM	親局との通信異常	2014/02/05 17:20	2014/02/05 17:20	詳細	ボタン
	4 COM	親局との通信異常	2014/02/05 17:20	2014/02/05 17:20	詳細	.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
	5 COM	親局との通信異常	2014/02/05 17:19	2014/02/05 17:19	詳細	
6	6 COM	親局との通信異常	2014/02/05 17:17	2014/02/05 17:17	詳細	
	7 COM	親局との通信異常	2014/02/05 17:16	2014/02/05 17:16	詳細	
8	8 COM	親局との通信異常	2014/02/05 17:09	2014/02/05 17:09	詳細	
9	9 COM	親局との通信異常	2014/02/05 17:09	2014/02/05 17:09	詳細	
10	0 COM	親局との通信異常	2014/02/05 17:08	2014/02/05 17:08	詳細	
11	1 COM	親局との通信異常	2014/02/05 17:04	2014/02/05 17:04	詳細	
12	2 COM	親局との通信異常	2014/02/05 17:03	2014/02/05 17:03	詳細	
13	3 COM	親局との通信異常	2014/02/05 17:02	2014/02/05 17:02	詳細	
14	4 COM	親局との通信異常	2014/02/05 17:02	2014/02/05 17:02	詳細	
15	5 COM	親局との通信異常	2014/02/05 16:52	2014/02/05 16:52	詳細	
16	6 COM	親局との通信異常	2014/02/05 16:47	2014/02/05 16:48	詳細	
17	7 COM	親局との通信異常	2014/02/05 16:45	2014/02/05 16:45	詳細	
18	8 COM	親局との通信異常	2014/02/05 16:42	2014/02/05 16:44	詳細	⑥豆ろボタン
19	9 СОМ	親局との通信異常	2014/02/05 16:40	2014/02/05 16:42	詳細	したる小タノ
		에디 노파포/프레챔	2014/02/05 16:27	2014/02/05 16:40	FX 4	
L <mark></mark>	現局動作モード>	通信異常				

No.	データ項目	解説
1	エラーコード	発生したエラーのエラーコード。
2	エラー名称	発生したエラーの名称。
3	発生時刻	エラーが発生した時刻。
4	復旧時刻	エラーが復旧した時刻。 現在発生中(復旧していないエラー)は赤色で表示されます。 復旧済み:時刻を表示 <sup>2014/02/05 17:20</sup> 発生中 :赤表示
5	エラー詳細ボタン	エラーの詳細画面を呼び出します。 詳細については「4.2 発生したエラーの詳細が知りた い」をご参照ください。
6	戻るボタン	メインメニューに戻ります。

4.3.2. <u>発生したエラーの詳細が知りたい</u>

エラー履歴画面の「エラー詳細ボタン」をクリックすることにより、エラーの詳細を見ることが出来ます。

<u>+</u> )-)	登歴画図					/ クリッ
No.	エラー	エラー名称	発生時刻	復旧時刻	詳細	
▶ 1	COM	親局との通信異常	2014/02/06 17:48		詳細	
2	COM	親局との通信異常	2014/02/05 17:21	2014/02/06 17:47	詳細	
3	COM	親局との通信異常	2014/02/05 17:20	2014/02/05 17:20	詳細	
4	COM	親局との通信異常	2014/02/05 17:20	2014/02/05 17:20	詳細	
5	COM	親局との通信異常	2014/02/05 17:19	2014/02/05 17:19	詳細	
6	COM	親局との通信異常	2014/02/05 17:17	2014/02/05 17:17	詳細	
7	COM	親局との通信異常	2014/02/05 17:16	2014/02/05 17:16	詳細	
8	COM	親局との通信異常	2014/02/05 17:09	2014/02/05 17:09	詳細	
9	COM	親局との通信異常	2014/02/05 17:09	2014/02/05 17:09	詳細	
10	COM	親局との通信異常	2014/02/05 17:08	2014/02/05 17:08	詳細	
11	COM	親局との通信異常	2014/02/05 17:04	2014/02/05 17:04	詳細	
12	COM	親局との通信異常	2014/02/05 17:03	2014/02/05 17:03	詳細	
13	COM	親局との通信異常	2014/02/05 17:02	2014/02/05 17:02	詳細	
14	COM	親局との通信異常	2014/02/05 17:02	2014/02/05 17:02	詳細	
15	COM	親局との通信異常	2014/02/05 16:52	2014/02/05 16:52	詳細	
16	COM	親局との通信異常	2014/02/05 16:47	2014/02/05 16:48	詳細	
17	COM	親局との通信異常	2014/02/05 16:45	2014/02/05 16:45	詳細	
18	COM	親局との通信異常	2014/02/05 16:42	2014/02/05 16:44	詳細	
19	COM	親局との通信異常	2014/02/05 16:40	2014/02/05 16:42	詳細	
20	COM	朝民との通信異党	2014/02/05 16:37	2014/02/05 16:40	e¥an •	
				I	ĘĞ	

エラーの詳細が表示されます。



Excel 等の表計算ソフトのグラフツールを使用することにより、 SWL Monitor で収取したデータログをグラフ化することができます。

ダウンロードしたフォルダ内の「Log」ファイルを開いてください。

○ ↓ SWL Viev 整理 ▼ ライブラリに追	wer <b>、</b> 珈 <b>、</b> 共有 <b>、</b> 書き込む	新しいフォルダー	٢Lo	og」フォル	ッダを開く
☆ お気に入り	名前	更新日時		種類	サイズ
🎉 ダウンロード 💡	API	2014/02/0	7 10:25	ファイル フォル	
📃 デスクトップ	퉬 Log	2014/02/03	7 11:58	ファイル フォル…	
🖫 最近表示した場所	SWL_Viewer.exe	2014/02/00	8:46	アノリケーション	688 KB
	UserSettingSWL90.ini	2014/01/1	5 15:28	構成設定	1 KB
🍃 ライブラリ					
Subversion					
אכאב‡א 📮					
4 個の項目					



整理 ▼ 词 開く 🗄	ライブラリに追加 マ 共有 マ 書き	いか 新 「DATA」フォルダを開く
☆ お気に入り ダウンロード	名则 III CHANNEL	更新: 2014/02/07 11:58 ファイル フォル
■ デスクトップ		2014/02/07 10:41 ファイル フォル 2014/02/07 11:59 ファイル フォル
	DEBUG ERROR	2014/02/07 10:36 ファイル フォル 2014/02/07 11:58 ファイル フォル
⇒イブラリ Subversion ドキュメント _	DPERATION	2014/02/07 15:00 ファイル フォル…



取り出したい日付の「WordInputData\*\*\*\*\*\*\*.csv」ファイルを右クリックし、

表示されるメニュー「コピー」をクリックします。

(\*\*\*\*\*\*は日付となります。詳細は下記ワンポイントをご参照ください。)



●ファイル名で、収集された期間が分かります。					
WordInputData <u>20140207</u> .csv					
年月日					
(2014年) (2月) (7日)					

任意のフォルダにファイルをコピーし、Excel などの表計算ソフトでデータを開いてください。 セルに表示されるデータについて以下に示します。

	ファイル(E) 編集(E)	表示(⊻) 挿入	(I) 書式(Q) X	י-, ס <b>ים בי</b>	ット名称	( <u>₩</u> ) へルプ(	<u>H</u> ) Adobe PDF( <u>B</u> )	) _ = =  : (3) - <u>A</u>
FXU I	・ IN形の調整( <u>R</u> )・	k   オ−ト≥:	⊑イプ( <u>U</u> ) • \ `		43	a   🏼 🗠 🗹 🗸	<u>A</u> ·≡≡ ₹	
	H15 -	∱ 0		5	-		0	
	時刻	ビーロンドレフ		レ ス目(白目)	と こう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょ			
	0014/0/16 1E-41	75×97 F V A	丁间2(日间)	丁间2(日间)	于向武田向)	丁间3(日间)	NONAME(-) NO	
4	2014/2/10 15:41	D300	164	407	169	402	0	0
	2014/2/16 15:42	D300	164	410	169	402	0	0
5	2014/2/16 15:42	D300	165	410	169	402	0	0
6	2014/2/16 15:43	D300	165	411	169	403	0	0
7	2014/2/16 15:44	D300	167	422	170	410	0	0
8	2014/2/16 15:44	D300	169	437	170	452	0	ň
9	2014/2/16 15:45	D300	169	437	172	452	0	Ň
10	2014/2/16 15:45	D300	171	427	172	429	0	Ň
11	2014/2/16 15:46	D300	171	427	173	429	0	0
12	2014/2/16 15:46	D300	172	409	170	406	0	0
13	2014/2/16 15:47	D300	172	402	174	399	0	0
14	2014/2/16 15:47	D300	172	402	174	399	0	0
15	2014/2/16 15:48	D300	172	398	174	396	ŏ	
16	2014/2/16 15:48	D300	172	398	174	396	0	Ň
17	2014/2/16 15:49	D300	173	396	174	394	0	0
18	2014/2/16 15:49	D300	173	394	175	393	0	0
19	2014/2/16 15:50	D300	173	394	175	393	0	ŏ
20	2014/2/16 15:50	D300	173	393	175	392	0	0
21	2014/2/16 15:51	D300	173	393	175	392	0	0
22	2014/2/16 15:51	D300	173	392	175	389	0	0
23	2014/2/16 15:52	D300	173	391	175	389	0	0
24	2014/2/16 15:52	D300	173	391	175	389	0	0
25	2014/2/16 15:53	D300	173	390	175	396	0	0
26	2014/2/16 15:53	D300	173	390	175	396	0	0
27	2014/2/16 15:54	D300	174	391	175	391	0	0
28	2014/2/16 15:54	D300	174	388	175	391	0	0
29	2014/2/16 15:55	D300	174	388	175	389	0	0
30	2014/2/16 15:55	D300	174	387	175	392	0	0
	s sið lékunlfurur ti⊡ntarí		╺───	Q	475	000	~	2
עדב	F	01402107					NUM SC	RL
	温	<u>度</u> データ	, _/			<u>度</u> データ		

表示されているデータより、任意のデータを選択し、グラフを作成します。

デバイス毎にデータは列で並んでおります。





## 第5章 トラブルシューティング

5.1 パソコンと無線ユニットが通信しない …… 5-2

5.2 SWL Monitor 起動時にダイヤログが表示される・・・5-3

#### 5.1. パソコンと無線ユニットが通信しない

パソコンと無線ユニットが通信しない場合、無線ユニット親局の LED の内容により以下の内容をご確認ください。

●無線ユニット親局に「EL」と表示されている場合 親局に正しく LAN ケーブルが接続されていない可能性があります。

LAN ケーブル及び接続をご確認ください。

- ●無線ユニット親局に「EG」と表示されている場合
  - 1. 無線ユニット親局とパソコンの Ethernet 通信設定が異なっている可能性があります。 無線ユニットのパラメータをご確認ください
  - ワイヤレスネットワークを同時にご使用になっている場合、 ワイヤレスネットワークを無効にし、SWL Monitor を起動してください。
     SWL Monitor 起動後、無線ユニットとの通信が正常に行われていることを確認後、 ワイヤレスネットワークを有効に戻してください。
     Windows ファイヤーウォールのブロックを確認してください。
  - SWL Monitor 起動後に Windows ファイヤーウォールのダイアログが表示されることがあります。 表示時に「アクセスを許可する」以外を選択した場合、Windows ファイヤーウォールの設定より、 「」のブロックを解除してください。 (フォルダ名を変更した場合など、再度ファイヤーウォールのダイアログが表示されることがあります。)

## 5.2. SWL Monitor 起動時にダイヤログが表示される

- 「親局との通信が失敗しました」と表示される場合 親局と正常に通信できていません。以下のことをご確認ください
   ●親局の電源が入っているか
   ●親局にLAN ケーブルが正しく接続されているか
   ●親局の設定はただしくおこなわれているか
- 2.「設定ファイルが親局と一致しません」と表示される場合
   ご利用いただいてる無線ユニットバージョンによっては、上記ダイヤログが表示されます。
   そのままご利用いただいてデータの確認可能となります。
- 1. 上記以外の内容が表示された場合
   ファイル構成が壊れている可能性があります。
   ファイルはダウンロードした構成でお使いいただきますよう、お願いいたします。



## 付録 その他資料

#### 付録 1. IP アドレスの確認方法

SWL Monitor を使用する際、固定 IP アドレス (IPv4) で設定する必要があります。 IP アドレスの確認方法について以下に記載します。

1. 「スタート」をクリックして「検索」に「ncpa. cpl」を入力し、「プログラム」に表示された 「ncpa. cpl」をクリックします。



2. 「イーサネット」を右クリックし、表示されるメニューより「プロパティ」をクリックしてください。



※無効になっている場合は「有効」に設定ください。

 3. 表示されるプロパティより「インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)」を選択し、 「プロパティ」をクリックしてください。



4.「次の IP アドレスを使う」に登録されている IP アドレスを「相手局設定」の IP アドレスとして使用します。
 ※「IP アドレスを自動的に取得する」に設定されている場合は、本ツールは使用できません。

管理者などに相談の上、固定 IP アドレスでご使用いただきますようお願いいたします。

インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)のプロパティ 🛛 🛛 🏧	
全般	
ネットワークでこの機能がサポートされている場合は、PP 設定を自動的に取得することがで きます。サポートされていない場合は、ネットワーク管理者に適切な PP 設定を問い合わせ てください。	「次の IP アドレスを使う」
<ul> <li>□ IP アドレスを自動的(),取得する(0)</li> <li>◎ 次の IP アドレスを使う(5):</li> <li>□ IP アドレス(1):</li> <li>□ 192 168 10 11</li> </ul>	の中の IP を使用します。
オブリンスの サブネットマスク(山): 255 . 255 . 1 デフォルト ゲートウェイ(D):	
<ul> <li>● DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する(E)</li> <li>● 次の DNS サーバーのアドレスを使う(E)</li> <li>優先 DNS サーバー(P)</li> </ul>	
代替 DNS サーバー( <u>A</u> ):	
□ 終了時(L設定を検証する(L) 詳細設定(U)	
OK キャンセル	

SWL Monitor を使用する際、ファイヤーウォールの接続を許可に設定いただく必要があります。

1. コントロールパネルを起動します。「システムとセキュリティ」を選択します。

🕺 コントロール パネル		– 🗆 X
$\leftarrow \ \rightarrow \ \checkmark \ \uparrow$	鰯 > コントロール バネル	<ul> <li>C</li> <li>コントロールバネルの検索</li> </ul>
	コンビューターの設定を調整します システムとセキュリティ コンピューターの状態を注意 フィル度定でアイルのパックアップコピーを保存 パックアップと使元(Windows 7)	
		時計と地域 日代:時期: 数値形式の変更 コンピューターの簡単操作 記念の提案の表示 規度ディスブレイの最適化

2. 「Windows ファイヤーウォールによるアプリケーションの許可」を選択します。

🔍 システムとセキュリティ		– 🗆 ×
$\leftarrow \rightarrow \checkmark \uparrow$	トロール パネル > システムとセキュリティ	<ul> <li>C</li> <li>コントロール バネルの検索</li> </ul>
コントロール パネル ホーム • システムとセキュリティ ネットワークとインターネット	セキュリティとメンテナンス コンピューターの状態を確認して問題を解決   ●ユーザーアカウント制御設定の変更   コンピューターの一般的な問題のトラルショーティング     マークーー      マークーー      マークーー      マークーー      マークーー	
ハードウェアとサウンド プログラム	Windows Defender リアイソウォール アチアウォールの状態の確認 Windows ファイアウォールによるアブリケーションの許可	「Windows ファイヤーウォールに
ユーザー アカウント デスクトップのカスタマイズ	ジスケム スページングレビングロセッサの速度の表示 「 ※ リモートアクセスの許可 」 シートアクスタンスの起動 」 コンビューターの名前の参照	
時計と地域 コンピューターの簡単操作	電源オプション パッテリ設定の変更   電源ボタンの動作の変更   コンピューターがスリーブ状態になる時間を変更	「よるアンリクーションの計可」
	ファイル履歴 ファイル履歴でファイルのパックアップコピーを保存   ファイル履歴でファイルを復元	を選択
	メックアップと復元 (Windows 7) パックアップと復元 (Windows 7) / パックアップからファイルを復元	
	<ul> <li></li></ul>	

3. ファイヤーウォールの経由の通信許可を実施します。

見える化ツールを複数回ダウンロードし起動したことがある場合は『SWL\_monitor.exe』が 複数ある可能性があり、その場合は全てに同様の操作を行う。

💼 許可されたアプリ			– 🗆 X
$\leftarrow  \rightarrow  \checkmark  \uparrow$	🏫 « すべてのコントロール パネル項目 > Windows Defender ファイアウォール > 許可されたアプリ	~ C	コントロール パネルの検索  の
	アプリに Windows Defender ファイアウォール経由の通信を許可する 許可されたアプリおよびボートを追加、変更、または制除するには、[設定の変更] をクリックします。 アプリに通信を許可する危険性の詳細	設定の変更(N)	]
	許可されたアプリおよび機能( <u>A</u> ):	- ( A* L (18-71)	①「設定の変更」を選択
	Soliton Smart Security Agent(Public) □		
	Survey Assistant		
	✓ swl_monitor.exe ✓ ✓ swl_monitor.exe ✓		
	✓ swl_monitor.exe		②『SWL_monitor.exe』の
	V swl_monitor.exe		
	✓ swi_monitor.exe ✓		以下すべてに☑
	☑ swl_monitor.exe		- 19 1 2 3 .
	✓ swl_monitor.vshost.exe ✓		
	SWL-UT-ENT		・プライベート
	詳細	( <u>L</u> ) 削除( <u>M</u> )	- パゴ니 ケ
		別のアプリの許可( <u>R</u> )	・ハノリック
		OK キャンセル	

#### 4.「OK」を選択し、設定を確定します。

🏪 許可されたアプリ		- 🗆 X
$\leftarrow  \rightarrow  \checkmark  \uparrow$	market with a state of the state	コントロール パネルの検索 👂
	アプリに Windows Defender ファイアウォール経由の通信を許可する 許可されたアブリおよびポートを追加、変更、または削除するには、[静定の変更] をクリックします。 アプリに通信を許可する危険性の詳細	
	別のアプリの1 <del>1 可10…</del>	「OK」を選択
	ОК <b>+</b> +УДИ	

<u>製品仕様の変更</u>

カタログ、仕様書、技術資料などに記載されている仕様は、お断りなしに変更することがあります。

<u>製品の適用について</u>

■使用条件

当社製品をご使用される場合は、万一、故障、不具合などが発生した場合でも重大な事故にいたらない用途 であること、バックアップなどの対策が実施されていることをご使用の条件とさせていただきます。

- ■適用の除外など
  - (1)当社製品は、一般工業などへの用途を対象として設計・製造されています。原子力発電所およびその他発電所、鉄道や航空などの公共交通機関といった公共への影響が大きい用途や車両設備医用機械、娯楽機械、安全装置、焼却設備、および行政機関や個別業界の規制に従う設備への使用で、特別品質保証体制をご要求になる用途には、適用を除外させていただきます。
  - (2)人命や財産に大きな影響が予測され、安全面や制御システムにとくに高信頼性が要求される用途には適 用を除外させていただきます。
  - (3)ただし、上記の用途であっても、用途を限定して特別な品質をご要求にならないことをお客様にご承認いた だいた場合には、適用可能とさせていただきます。

<u>その他</u>

上記の記載内容は、日本国内での取引および使用を前提としております。

## 製品のお問い合わせ

各製品に関するお問い合わせ先は、当社ホームページにてご確認ください。 www.melsc.co.jp/business/introduction/inquiry.html



Windows 11 は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。 .NET Framework は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。 Ethernet は富士フイルムビジネスイノベーション株式会社の商標です。



・お断りなしに内容を変更することがありますのでご了承ください。

X903140202A

2025年4月作成

<sup>・</sup>無断転載をしないでください。